

誰でもできる 動画編集

取り扱い説明書

シリアルナンバーは大切に保管してください。

IRT0331

※ソフトインストール時や最新版アップデートの際に必要となります。

製品ご利用の前に必ずお読みください。
この取り扱い説明書は大切に保管してください。
※本書及びシリアルナンバーを再発行することはできません。

IRT^{III}
software

目次

動作環境・ご注意	2
インストール・アンインストール方法	3~5
起動方法	6
画面・各部の説明	
グループ選択画面	7
編集画面	8~10
ファイル選択画面	11
ファイル選択画面>タイムライン表示>画像オブジェクト	12
ファイル選択画面>タイムライン表示>動画オブジェクト	12~13
ファイル選択画面>タイムライン表示>音楽オブジェクト	13
フレーム素材画面	14
トランジション画面	14
エフェクト画面	15
文字入力画面	15~17
動画出力画面	18
動画コンバーター	19
リッピングツール	20~21
動画を編集する前に	22
動画を編集する	
グループを作成する	23
動画オブジェクトを作成する	24~29
画像オブジェクトを作成する	30~32
素材に入っている画像オブジェクトを配置する	33
文字オブジェクトを作成する	34~35
音楽オブジェクトを作成する	36~37
動画を出力する	38~39
その他の機能	
動画コンバーターで動画を読み込める形式に変換する	40~41
CDリッピングツールでCDの音楽を読み込める形式にする	42~43
MEMO	44~47
Q&A	48~49
ユーザーサポート	50

動作環境・ご注意

動作環境

対応OS	Windows XP / Vista / 7 (※Mac OSには対応しておりません。)
CPU	2.0GHz Pentiumまたは同等クラスのプロセッサ以上
メモリ	1GB以上必須 (Windows Vista、7の場合は2GB以上必須)
ビデオメモリ	128MB以上
ディスプレイ	1280×1024以上の解像度で色深度32bit True Color以上の表示をサポートしている環境
CD-ROM	倍速以上
ハードディスク	1GB以上の空き容量 (インストール時) 別途データを保存・変換するための空き容量が必要です。
その他	インターネット接続環境必須 ※アップデートや最新情報の確認を行う際にはインターネット接続環境が必要です。
対応ファイル	<誰でもできる動画編集> 読込(動画): AVI / MPEG1 / MP4 / MOV 読込(画像): BMP / JPEG / PNG 読込(音楽): WAV / MP3 保存(動画): MPEG1 / MP4 / AVI <動画コンバーター> 読込(動画): VOB(DVDビデオモード) / AVI / FLV / MPEG1 / MP4 読込(音楽): MP3 / WAV / M4A / AAC 保存(動画): MPEG1 保存(音楽): WAV <CDリッピングツール> 読込: 読込ができるコピープロテクションが施されていないCD 保存(音楽): WAV / MP3

ご注意

【OSについて】

- ※上記OSが正常に機能し、OSの最低動作環境を満たしていることが前提です。
- ※日本語版32ビットに対応です。各種Server OSには対応しておりません。Windows7 64ビットでは、WOW64(32ビット互換モード)で動作します。
- ※最新のサービスパック(SP)及び各種パッチが適用されている環境が前提です。
- ※管理者権限を持ったユーザーでお使いください。
- ※マイクロソフトのサポート期間が終了したOSでの動作は保証いたしません。

【ご注意】

- ※他のソフトとの互換性はありません。
- ※パソコン環境によっては、パソコンの動作に遅延等が見られる場合もありますのでご注意ください。
- ※対応ファイルの再生に必要なコーデック、フィルター等が必要です。お使いのパソコン上で正常に再生できる動画ファイル・音声ファイルのみの対応となります。
- ※本ソフトは全てのファイルの入力、出力を保証するものではありません。
- ※画質・品質は元の画像に依存します。
- ※作成した動画のサイズは設定内容により変わります。
- ※本ソフトをスムーズに動作させる為には別途再生環境が必要で、CPU、RAMメモリに十分余裕がある状態のパソコンにインストールしてご使用されることをお奨めします。
- ※作成した動画を再生するには別途再生環境が必要です。
- ※本ソフトにはフォントは収録されていません、また一部のフォントは使用できない場合があります。お使いのパソコンのフォントから選択してご使用頂きます。
- ※BMP / JPEG / PNGファイルは、一般的なWindows標準のファイルを基準としています。特殊なファイル(CMYKモードの物や、Web表示に特化したファイル等)は、本ソフト上では正常に読み込めない場合があります。

【動画コンバーターについて】

- ※対応しているDVD動画はVOB(DVDビデオモード)のみとなります。デジタル放送を録画したDVDやDVD-VRモードやCSS、CPRM、CPPM等のコピープロテクション(技術的保護手段)が施されているDVD動画を変換することはできません。
- ※DVD動画はチャプターごとに変換します。
- ※変換ファイル一覧に動画と音楽ファイルが入っている場合は、WAV形式での変換になります。
- ※全てのファイルの入力、出力を保証するものではありません。

【CDリッピングツールについて】

- ※コピープロテクションが施されているCDは対応していません。
- ※CDリッピングツールのCDドライブを開閉する機能はパソコンの環境によって使用できない場合があります。
- ※全てのファイルの入力、出力を保証するものではありません。

【サポートについて】

- ※パソコン本体等の各種ハードウェア、また各種ソフトウェアについてのお問い合わせやサポートにつきましては、各メーカーに直接お問い合わせください。
- ※弊社ではソフトの動作関係のみのサポートとさせていただきます。また、製品の仕様やパッケージ、ユーザーサポートなどすべてのサービス等は予告無く変更、または終了することがあります。予めご了承ください。

【その他】

- ※本ソフトを著作権者の許可無く賃貸業等の営利目的で使用することを禁止します。改造、リバースエンジニアリングすることを禁止します。
- ※本ソフトを複数のパソコン上で使用するには台数分のソフトを必要とします。
- ※本ソフトを運用された結果の影響につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。
- また、本ソフトに瑕疵が認められる場合以外の返品はお受け致しかねますので予めご了承ください。

【商標について】

- ※Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows 7は米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標又は商標です。
- ※PentiumはIntel Corporationの登録商標または商標です。※Mac OSはApple Inc.の商標です。※YouTubeは米国YouTube, LLCの米国及びその他の国における登録商標または商標です。※その他記載されている会社名・団体名及び商品名などは、商標又は登録商標です。※著作権者の許諾無しに、画像・イラスト・文章等の内容全て、もしくは一部を無断で改変・頒布・送信・転用・転載等は法律で禁止されております。

インストール・アンインストール方法

インストール方法

お使いのパソコンに『誰でもできる動画編集』をインストールします。

本ソフトをインストールする前に、次の項目をご確認ください。

○ハードディスクの空き容量

ハードディスクの空き容量が1GB以上必要（左記以外に作成するデータ用の空き容量も必要）です。

○管理者権限について

インストールするパソコンの管理者権限を持っているユーザーがインストールを行ってください。

○アプリケーションソフトの停止

インストールする前にウイルス対策ソフトなどの常駐ソフトや他のアプリケーションを停止してください。

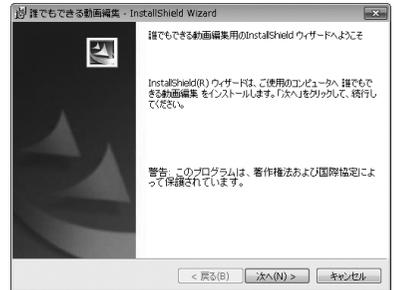
※Windows OSやお使いのパソコンそのものが不安定な場合も、正常にインストールが行われない場合があります。

1 本ソフトのCD-ROMをCD-ROMドライブに入れてください。

CDが認識されましたら、自動でセットアップが始まります。パソコンの設定によっては自動でセットアップが始まらない場合があります。その場合は、[コンピューター※]→[CDまたはDVDドライブ]→[SETUP.EXE]をダブルクリックしてください。

※Windows XPの場合は[マイコンピュータ]

Windows Vistaの場合は[コンピュータ]



2 使用許諾契約の内容を確認してください。

使用許諾契約書の内容を確認し、**使用許諾契約の条項に同意します**をクリックして選択した後、**次へ** ボタンをクリックしてください。



3 インストール先のフォルダーを確認してください。

この画面からインストール先を選択できます。インストール先を変更しない場合は **次へ** ボタンをクリック、インストール先を変更する場合は **変更** ボタンをクリックしてください。※通常は、インストール先を変更しなくても結構です。



インストール・アンインストール方法

4 設定の内容を確認してください。

確認用の画面が表示されます。
よろしければ **インストール** ボタンをクリックしてください。

インストールが始まります。



5 インストール完了！

インストールが正常に終了すると右のような画面が表示されますので **完了** ボタンをクリックしてください。



アンインストール方法

お使いのパソコンから「誰でもできる動画編集」をアンインストール（削除）します。

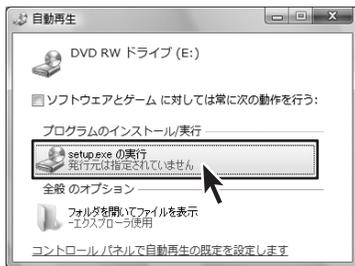
本ソフトを完全に終了して  ボタン→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」で一覧表示されるプログラムの中から「誰でもできる動画編集」を選択して「アンインストール」をクリックすると、確認メッセージがでますので、**はい** ボタンをクリックするとアンインストールが実行されます。

※Windows OSがVistaの場合、 ボタン→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストールと変更」から、アンインストールを行ってください。

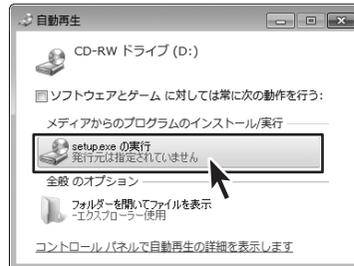
※Windows OSがXPの場合、「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」から、アンインストールを行ってください。

インストール・アンインストール方法

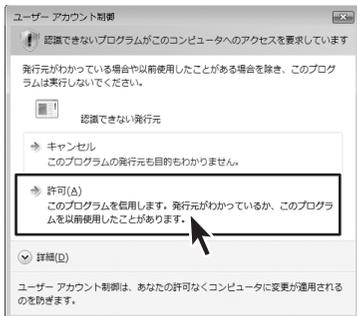
インストール中、またはアンインストール中に下のような画面が表示された場合
次の手順で作業を続けてください。



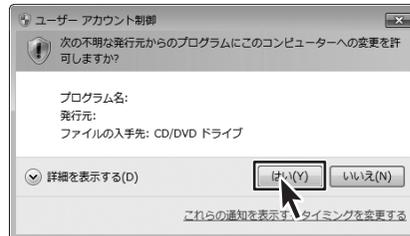
Windows Vistaで
[自動再生]画面が表示された場合
[setup.exeの実行]をクリックしてください。



Windows 7で
[自動再生]画面が表示された場合
[setup.exeの実行]をクリックしてください。



Windows Vistaで
[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合
[許可]をクリックしてください。



Windows 7で[ユーザーアカウント制御]画面が
表示された場合
[はい]をクリックしてください。

起動方法



より良い環境でソフトを使用していただくために、**IRTホームページ (<http://irtnet.jp/>)** をご確認ください、アップデートを行うことをおすすめいたします。
アップデートはソフト上で発生している問題等の修正や、より使いやすく改良が行われている場合があります。

デスクトップのショートカットアイコンをダブルクリックするか、デスクトップ左下の  ボタン (Windows Vistaの場合は  ボタン、Windows XPの場合は[スタート]ボタン) をクリックして「すべてのプログラム」→「IRT」→「誰でもできる動画編集」→「誰でもできる動画編集」をクリックしますと本ソフトが起動します。

本ソフトをインストールすると、デスクトップ上に以下のショートカットアイコンが作成されます。ダブルクリックすると、ソフトが起動します。



← 誰でもできる動画編集
ショートカットアイコン



← CDリッピングツール
ショートカットアイコン

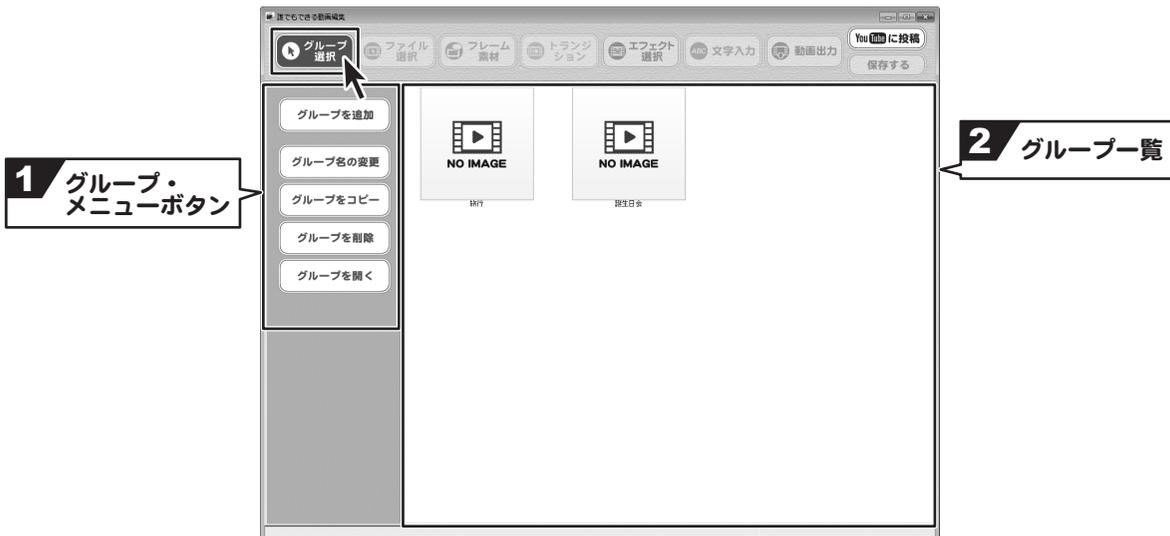


← 動画コンバーター
ショートカットアイコン

画面・各部の説明

グループ選択画面

本ソフトを起動すると、グループ選択画面が表示されます。また、編集中に  ボタンをクリックするとグループ選択画面に切り替わります。

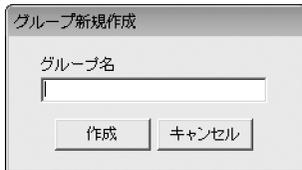


1 グループ・メニューボタン

1 グループ・メニューボタン

グループを追加

グループを追加
新しいグループを作成します。
グループ新規作成画面で、
グループ名を入力します。



グループ名の変更

グループ名の変更
選択しているグループの
名称を変更します。

グループをコピー

グループをコピー
選択しているグループの
コピー（複製）を作成します。

グループを削除

グループを削除
選択しているグループを
削除します。

グループを開く

グループを開く
選択しているグループを
開いて、編集を行います。

2 グループ一覧

保存されているグループの一覧が表示されます。

画面・各部の説明

編集画面

グループを開くと、編集画面に切り替わります。



1 メニューボタン

- グループ選択**
グループ選択画面を表示し、グループを追加、選択します。
(7ページ参照)
- ファイル選択**
編集に使用するファイルを選択します。
- フレーム素材**
選択したオブジェクトにフレーム・イラスト素材をつけます。
※ストーリーボード表示の時に操作できます。
- トランジション**
選択したオブジェクトにトランジションをつけます。
※ストーリーボード表示の時に操作できます。
- エフェクト選択**
選択したオブジェクトにエフェクトをつけます。
※ストーリーボード表示の時に操作できます。
- 文字入力**
文字オブジェクトを作成します。
※タイムライン表示の時に操作できます。
- 動画出力**
動画ファイルを指定した場所へ出力します。
- YouTubeに投稿**
YouTubeのサイトを表示します。
作成した動画をアップロードする際にご利用ください。
詳細についてはYouTubeのサイトを参照してください。
- 保存する**
作成したグループを保存します。

画面・各部の説明

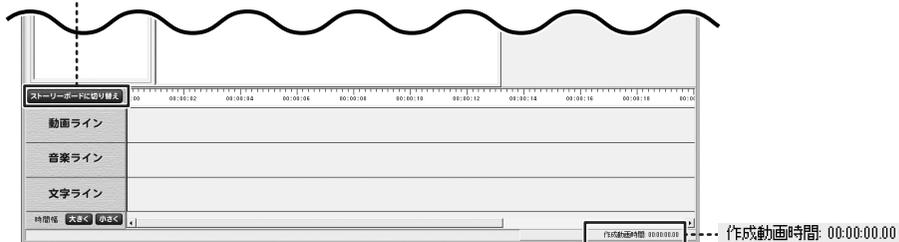
2 タイムライン/ストーリーボード表示

ストーリーボードに切り替え

タイムラインに切り替え

ボタンをクリックして、タイムライン表示とストーリーボード表示の切り替えをします。

タイムライン表示



- ・動画・画像、音楽、文字のオブジェクトを時間軸で各ライン上に配置します。
- ・ライン上のオブジェクトを選択して、表示時間、再生時間などの詳細設定をします。
- ・オブジェクトをマウスで移動して、配置を入れ替えることができます。

作成した動画の時間を表示します。



動画ライン

動画ライン上に動画オブジェクト、画像オブジェクトを配置します。

音楽ライン

音楽ライン上に音楽オブジェクトを配置します。

文字ライン

文字ライン上に文字オブジェクトを配置します。

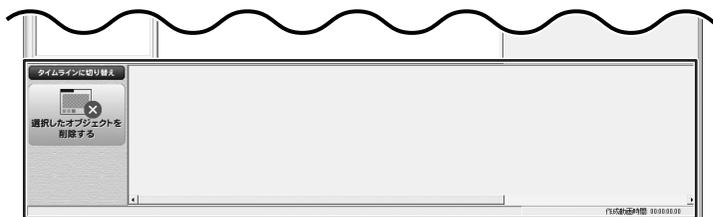


動画再生時間の目盛を表示します。

時間幅 **大きく** **小さく**

目盛の時間幅を変更します。

ストーリーボード表示



- ・動画、画像のオブジェクトを配置します。
- ・オブジェクトに効果をかける時などに表示して操作します。
- ・オブジェクトをマウスで移動して、配置を入れ替えることができます。



選択したオブジェクトを削除する

選択したオブジェクトを削除する

配置したオブジェクトを選択して、削除します。

画面・各部の説明

3 動画再生プレビュー表示



動画を再生している位置の時間を表示します。
再生している位置に、つまみが移動します。
マウスで移動することもできます。



動画をプレビュー再生します。



動画のプレビュー再生を停止します。



動画をコマ戻しします。



動画をコマ送りします。



動画の最初へジャンプします。



動画の最後へジャンプします。

画面・各部の説明

ファイル選択画面

グループを開くと、ファイル選択画面になります。また、編集中にファイル選択画面に切り替わります。



ボタンをクリックすると、



動画

動画ファイルをファイル表示欄に表示します。



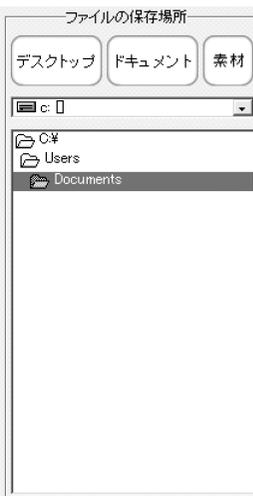
画像

画像ファイルをファイル表示欄に表示します。



音楽

音楽ファイルをファイル表示欄に表示します。
※ストーリーボード表示の時に「音楽」ボタンをクリックするとタイムライン表示に切り替わります。
音楽ファイルは、タイムライン表示の時に追加できます。



デスクトップ

デスクトップ上のフォルダーを表示します。

ドキュメント

ドキュメントフォルダーを表示します。

素材

収録されている素材を表示します。

画面・各部の説明

ファイル選択画面 > タイムライン表示 > 画像オブジェクト



タイムライン表示で画像オブジェクトを選択時



動画・画像の設定

表示時間

画像の表示時間を設定します。

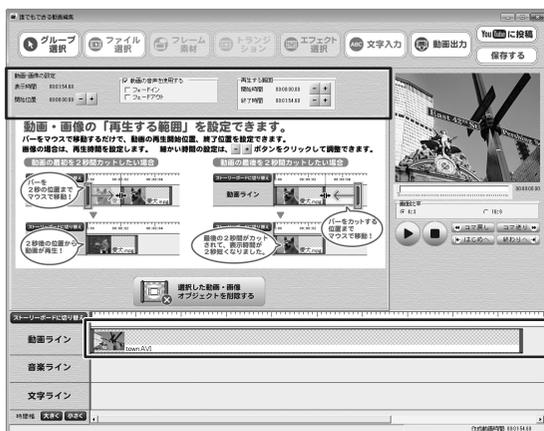
「-」ボタンをクリックすると、表示時間が短くなり、「+」ボタンをクリックすると、表示時間が長くなります。

開始位置

画像の表示する開始位置を設定します。

「-」ボタンをクリックすると、開始位置が前になり、「+」ボタンをクリックすると、開始位置が後ろになります。

ファイル選択画面 > タイムライン表示 > 動画オブジェクト



タイムライン表示で動画オブジェクトを選択時



動画・画像の設定

表示時間

動画を再生する時間を表示します。

開始位置

動画を再生する開始位置を設定します。

「-」ボタンをクリックすると、開始位置が前になり、「+」ボタンをクリックすると、開始位置が後ろになります。

※最初の動画オブジェクトの開始位置は0秒になります。

音楽ライン、文字ラインのあとに動画オブジェクトを配置することはできません。(詳細は22ページ)

- 動画の音声を使用する
 - フェードイン
 - フェードアウト

動画の音声を使用する

動画の中の音楽・音声を使用する時にチェックを入れます。

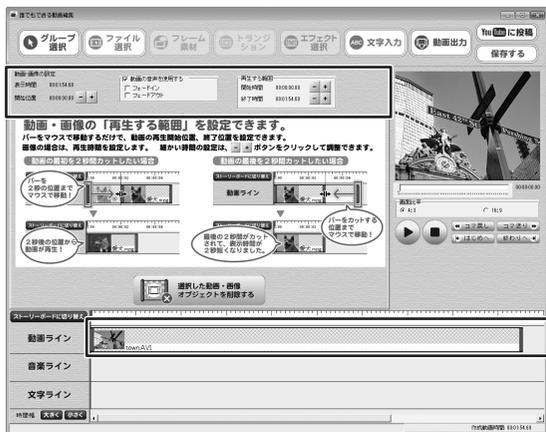
フェードイン

音量をだんだん大きくしたい時にチェックを入れます。

フェードアウト

音量をだんだん小さくしたい時にチェックを入れます。

画面・各部の説明



再生する範囲		
開始時間	00:00:00.00	- +
終了時間	00:01:54.60	- +

再生する範囲

開始時間

動画を〇〇分〇〇秒から再生したい時などに、開始時間を設定します。

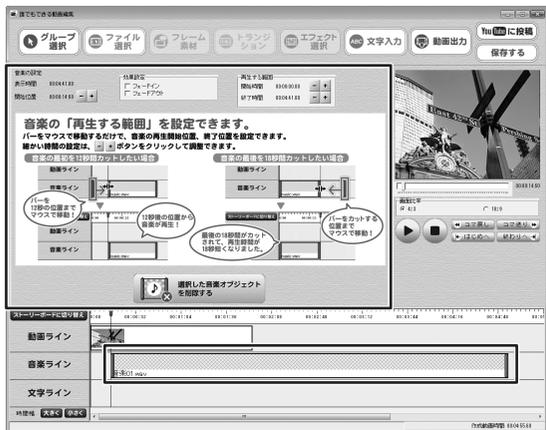
時間を細かく調整したいときは、**- +** ボタンをクリックします。

終了時間

動画を〇〇分〇〇秒のところまで終了させたい時などに、終了時間を設定します。

時間を細かく調整したいときは、**- +** ボタンをクリックします。

ファイル選択画面 > タイムライン表示 > 音楽オブジェクト



タイムライン表示で音楽オブジェクトを選択時

音楽の設定	
表示時間	00:04:41.00
開始位置	00:00:14.60 - +

音楽の設定

表示時間

音楽を再生する時間を表示します。

開始位置

音楽を再生する開始位置を設定します。

「-」ボタンをクリックすると、開始位置が前になり、「+」ボタンをクリックすると、開始位置が後ろになります。

効果設定

フェードイン
 フェードアウト

効果設定

フェードイン

音量をだんだん大きくしたい時にチェックを入れます。

フェードアウト

音量をだんだん小さくしたい時にチェックを入れます。

再生する範囲		
開始時間	00:00:00.00	- +
終了時間	00:04:41.00	- +

再生する範囲

開始時間

開始時間を表示します。

微調整したいときは、**- +** ボタンをクリックします。

終了時間

終了時間を表示します。

微調整したいときは、**- +** ボタンをクリックします。

画面・各部の説明

フレーム素材画面



動画や画像オブジェクトに、フレームやイラスト素材をつけることができます。
画面をストーリーボード表示に切り替えて、素材をつけたい動画、画像オブジェクトを選択した状態で設定します。



フレーム素材タブ

フレーム素材を、フレーム01～フレーム07のタブで表示します。



フレーム素材を
追加する

フレーム素材を
追加する

動画、画像オブジェクトにフレーム素材を追加します。
オブジェクトを選択してから、フレーム素材を選択し、
ボタンをクリックします。



フレーム素材を
削除する

フレーム素材を
削除する

動画、画像オブジェクトからフレーム素材を削除します。
オブジェクトを選択してから、ボタンをクリックします。

トランジション画面



動画や画像オブジェクトに、トランジションをつけることができます。
画面をストーリーボード表示に切り替えて、トランジションをつけたい動画、画像オブジェクトを選択した状態で設定します。



トランジションを選択

26種類のトランジションがあります。



トランジションを
適用する

トランジションを
適用する

動画、画像オブジェクトにトランジションを適用します。
オブジェクトを選択してから、トランジションを選択し、
ボタンをクリックします。



トランジションを
削除する

トランジションを
削除する

動画、画像オブジェクトからトランジションを削除します。
オブジェクトを選択してから、ボタンをクリックします。

画面・各部の説明

エフェクト画面

エフェクト 選択

動画や画像オブジェクトに、エフェクト効果をつけることができます。
画面を**ストーリーボード表示**に切り替えて、効果をつけたい動画、画像オブジェクトを選択します。



エフェクトを選択

白黒／セピアカラー／色の反転／モザイク効果／油絵効果／ぼかし効果／明るさアップ／明るさダウン／フィルター(赤)／フィルター(緑)／フィルター(青)の11種類のエフェクト効果があります。

エフェクトを 追加する

エフェクトを追加する

動画、画像オブジェクトにエフェクト効果をつけます。
オブジェクトを選択してから、エフェクトを選択し、
ボタンをクリックします。

エフェクトを 削除する

エフェクトを削除する

動画、画像オブジェクトからエフェクト効果を削除します。
オブジェクトを選択してから、ボタンをクリックします。

文字入力画面

ABC 文字入力

動画に、文字を表示させることができます。
画面を**タイムライン表示**に切り替えて、「文字入力」ボタンをクリックすると、
文字ライン上に文字オブジェクトが作成されます。



文字の設定

表示時間	00:00:05.00	-	+
開始位置	00:00:00.00	-	+

文字の設定

表示時間

文字を表示する時間を表示します。
「-」ボタンをクリックすると、表示時間が短くなり、
「+」ボタンをクリックすると、表示時間が長くなります。

開始位置

文字を表示する開始位置を設定します。
「-」ボタンをクリックすると、開始位置が前になり、
「+」ボタンをクリックすると、開始位置が後ろになります。

画面・各部の説明



効果設定

- フェードイン
- フェードアウト

効果設定

フェードイン

文字の表示をだんだんはっきりと表示します。

フェードアウト

文字の表示をだんだん薄くしていきます。

文字アクションを選択

文字に設定するアクションを選択します。

フォント設定

フォント

▼をクリックして、フォントを選択します。

大きさ

▼をクリックして、文字の大きさを選択します。

文字色

変更 ボタンをクリックすると、色の設定画面が表示されます。

B 太字 ボタン

文字を太文字に変更します。

U 斜体 ボタン

文字を斜体に変更します。

I 下線 ボタン

文字に下線を付けます。

文字縁取る

チェックを入れると、文字に縁取りを付けます。

変更 ボタンをクリックすると、色の設定画面が表示されます。

文字背景を付ける

チェックを入れると、文字に背景色を付けます。

変更 ボタンをクリックすると、色の設定画面が表示されます。

透明度▼

文字の背景色に1~10の段階で透明度を設定します。

数値が低いと透明度が少なくなります。

10に設定すると、透明度が100%になり、背景色は見えなくなります。

画面・各部の説明



入力内容

- 表示する文字列を入力します。
文字をフレーム素材などにあわせて配置したい場合は、
- ①文字アクションで位置を指定
 - ②文字の大きさを調整
 - ③入力内容の欄で改行、スペースを入れるなどして、表示位置の調整をしてください。

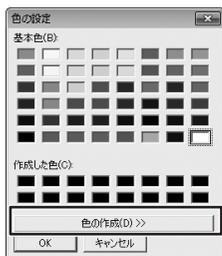
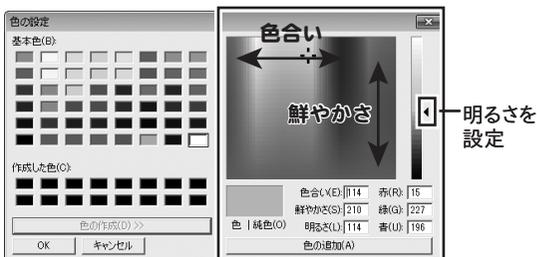


選択した文字オブジェクトを削除する
削除したい文字オブジェクトを選択してからボタンをクリックして、削除します。



色の設定について

文字色や、文字の背景色を設定する場合、**変更** ボタンをクリックすると色の設定画面が表示されます。



色の設定

文字や背景の色を変更設定します。

基本色

基本的な色(48色)が選択できます。

作成した色

色の作成 ボタンで追加した色が選択できます。

色の作成

クリックすると、色の作成画面が表示されます。

OK

選択した色に変更設定されます。

キャンセル

色の変更をキャンセルします。

色の作成画面

新しく作成した色を追加します。

色 | 純色

設定した色をプレビュー表示します。

色合い

0 ~ 239 の数値で色合いを設定します。

鮮やかさ

0 ~ 240 の数値で鮮やかさを設定します。
数値が大きいほど(上)鮮やかな色になります。

明るさ

0 ~ 240 の数値で明るさを設定します。
数値が大きいほど(上)、明るい色になります。

赤 (R)

緑 (G)

青 (U)

0 ~ 255 の色の三原色で設定します。

色の追加

作成した色を追加します。

左の作成した色の欄に、表示されます。

画面・各部の説明

動画出力画面



動画出力

編集した動画を指定した保存先へ出力します。
出力する動画の形式、画面比率、サイズ、画質、圧縮コーデックを設定します。



保存場所

参照 ボタンをクリックして、出力する動画の保存場所と保存ファイル名を設定します。

動画の形式

出力する動画のファイル形式を指定します。
MP4、MPEG1、AVIの3種類から選択します。

画面の比率

出力する動画のアスペクト比(画面の縦横比)を指定します。
4:3、16:9(ワイドテレビ)の2種類から選択します。

動画のサイズ

動画のサイズを指定します。単位はピクセルです。
▲▼をクリックして数値を変更するか、直接入力することができます。
最小は130×100から、最大は2000×1500まで設定できます。

動画の画質

出力する動画の画質を指定します。
▼をクリックして、画質を選択します。
(最高画質/高画質/通常画質/低画質/最低画質)

圧縮コーデック

動画を圧縮コーデックします。
▼をクリックして、圧縮コーデックを選択します。
設定 ボタンをクリックすると、選択した圧縮コーデックの詳細設定画面が表示されます。



動画を出力する

動画を出力する

設定した内容で動画の出力を開始します。

画面・各部の説明

動画コンバーター

デスクトップ上の  アイコンをクリック、または  ボタン (Windows XPの場合は[スタート]ボタン) をクリックして「すべてのプログラム」→「IRT」→「誰でもできる動画編集」とたどって、「動画コンバーター」をクリックしますと「動画コンバーター」が起動します。



パソコンに保存されている動画・音楽ファイルから変換するファイルを選択します。



DVDに保存されている動画・音楽ファイルから変換するファイルを選択します。



変換リストに追加したファイルをリストから削除します。



変換したファイルの保存先を指定します。



変換後にフォルダーを開く

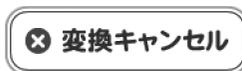
チェックを入れると、変換終了後に保存先を開きます。



動画ファイルの変換を開始します。



動画ファイルを音楽ファイルへ変換します。



変換をキャンセルします。

変換リスト

読み込んだ動画・音楽ファイルをリスト表示します。

画面・各部の説明

CDリッピングツール

デスクトップ上の  アイコンをクリック、または  ボタン (Windows XPの場合は[スタート]ボタン) をクリックして「すべてのプログラム」→「IRT」→「誰でもできる動画編集」とたどって、「CDリッピングツール」をクリックしますと「CDリッピングツール」が起動します。



CDドライブを開く

CDドライブを開きます。
※CDドライブによっては使用できない場合があります。



CDドライブを閉じる

CDドライブを閉じます。
※CDドライブによっては使用できない場合があります。

ドライブを選択する

▼をクリックして、CDが挿入されているドライブを選択します。

変換リスト

変換対象の音楽が表示されます。



選択したトラックを再生する

選択したトラックを再生します。

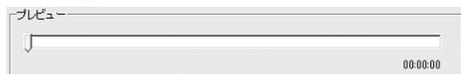


全て選択する

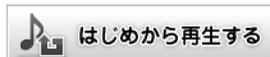
変換リストに表示されているトラック全てを選択状態にします。

画面・各部の説明

プレビュー



再生中のトラックの時間を表示します。



再生中のトラックを、はじめてから再生します。



ひとつ前のトラックを再生します。



ひとつ後ろのトラックを再生します。



再生を停止します。



再生を、途中で一時停止します。



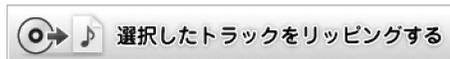
一時停止された時点から途中再生します。

出力ファイル形式

出力したいファイル形式を、WAV / MP3 から選択します。



変換作業を中止します。



選択したトラックを変換します。

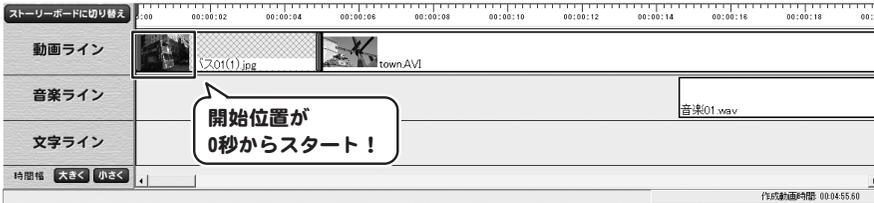
動画を編集する前に

動画、画像、音楽、文字オブジェクトを組み合わせることで動画を編集していきます。編集した動画ファイルはひとつのグループとして保存されます。

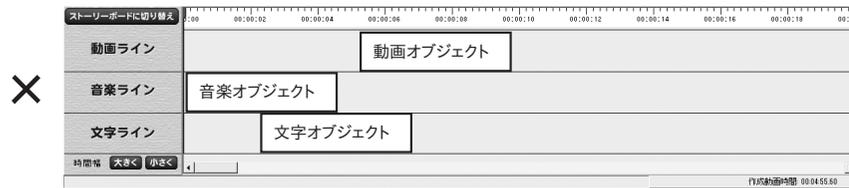
動画編集をはじめる前に、オブジェクトの配置について概略を説明します。

オブジェクトの配置について

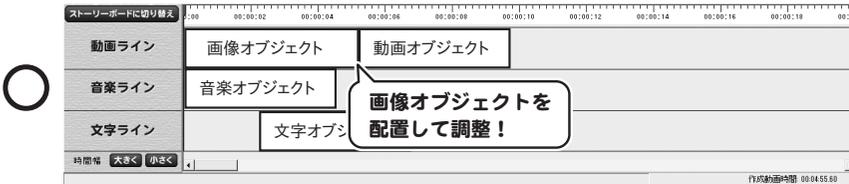
❶ 動画ラインの最初のオブジェクトの開始位置は、スタート（0秒）から始まります。



❷ 音楽や文字オブジェクトを再生してから、動画・画像オブジェクトを配置することはできません。



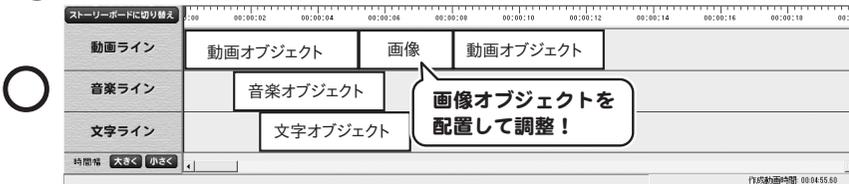
▶ 動画を再生する前に、音楽や文字を再生したい場合は、動画オブジェクトの前に画像オブジェクトを配置して表示時間を調整します。



❸ 動画ライン上の複数のオブジェクトの間隔は詰めて配置されます。



▶ 2つの動画オブジェクトに間隔をあげたいときなどは、画像オブジェクトを間に配置して表示時間を調整します。



動画を編集する

動画、画像、音楽、文字オブジェクトを組み合わせることで動画を編集していきます。
編集した動画ファイルはひとつのグループとして保存されます。

グループを作成する

1 グループを作成する

「誰でもできる動画編集」を起動します。
(起動方法は、6 ページをご参照ください。)

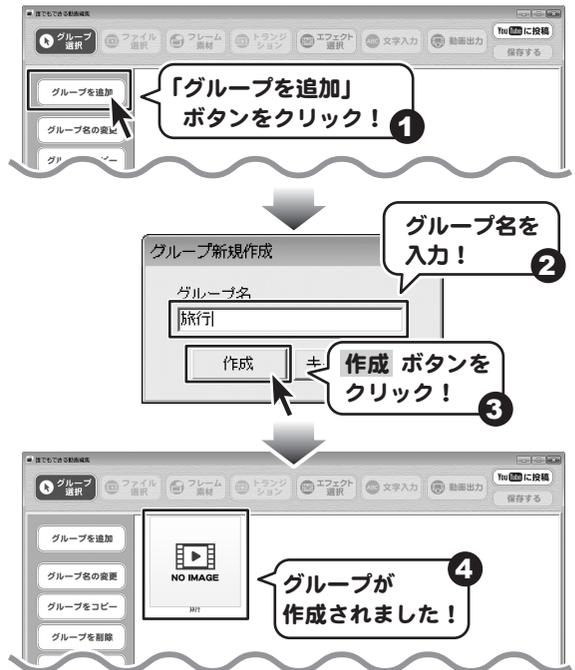
動画を編集するには、まずグループを作成します。

グループを追加

ボタンをクリックすると、
グループ新規作成画面が表示されます。

グループ新規作成画面でグループ名を
入力し、作成 ボタンをクリックします。

グループが作成されます。



2 グループを開く

作成したグループを開いて、動画編集を
始めます。

グループを選択して、

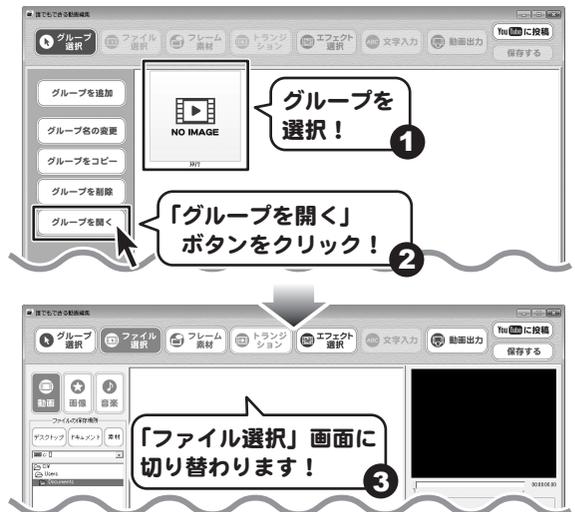
グループを開く

ボタンをクリックします。

グループが開き、ファイル選択画面に切り替わります。

※グループをダブルクリックしても、

同様にグループが開いて、ファイル選択画面に
切り替わります。



動画を編集する

動画オブジェクトを作成する

1 動画オブジェクトを追加する

使用する動画ファイルを選択します。
ファイル保存場所の欄で、動画が保存されている
場所を指定し、



ボタンをクリックすると、動画ファイル
のみがサムネイル表示されます。



動画ファイルを編集するには、
タイムライン表示にして動画ファイルを追加する方法と
ストーリーボード表示にして追加する方法があります。

タイムライン表示で動画を取り込む場合

タイムラインに切り替え ボタンをクリックして
タイムライン表示に切り替えます。

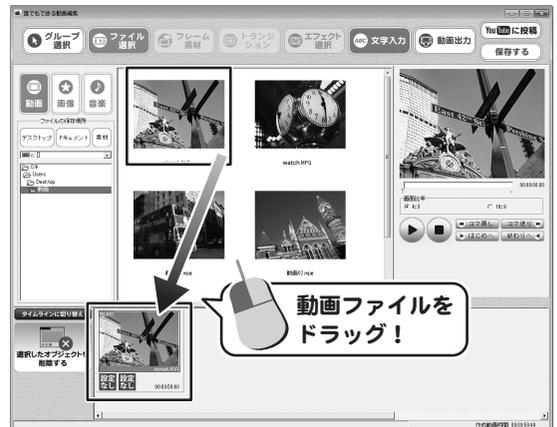
使用する動画ファイルを選択し、タイムラインの
動画ライン上に、動画ファイルをドラッグします。



ストーリーボード表示で動画を取り込む場合

ストーリーボードに切り替え ボタンをクリックして
ストーリーボード表示に切り替えます。
※ストーリーボードは、動画・画像オブジェクトを
追加、編集します。
音楽・文字オブジェクトは、追加、編集できません。

使用する動画ファイルを選択し、ストーリーボード
へ動画ファイルをドラッグします。



動画を編集する

2 動画オブジェクトの開始時間を設定する

タイムラインに切り替え ボタンをクリックしてタイムライン表示にします。

動画ライン上にある動画オブジェクトを選択します。動画・画像の設定画面が、上に表示されますので、設定を行います。

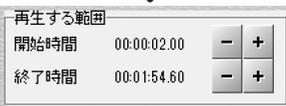
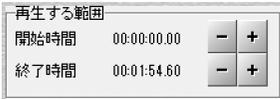
読み込んだ動画の開始時間を変更したい場合、動画オブジェクトに表示されているバーをマウスでドラッグし、横へ移動させると、開始時間を変更することができます。



表示時間がマウスで移動した分だけ、短くなりました。

細かい時間の設定は、**- +** ボタンをクリックして調整します。

再生する範囲の開始時間の部分が変わっています。



右下に表示されている、作成動画時間も短く変更されました。

作成動画時間: 00:01:54.60 → 作成動画時間: 00:01:52.60



動画を編集する

3 動画オブジェクトの終了時間を設定する

タイムラインに切り替え ボタンをクリックしてタイムライン表示にします。

動画ライン上にある動画オブジェクトを選択します。動画・画像の設定画面が、上に表示されますので、設定を行います。

読み込んだ動画の終了時間を変更したい場合、動画オブジェクトに表示されているバーをマウスでドラッグし、横へ移動させると、終了時間を変更することができます。

動画・画像の設定		動画・画像の設定	
表示時間	00:01:52.60	表示時間	00:01:36.00
開始位置	00:00:00.00 - +	開始位置	00:00:00.00 - +

表示時間がマウスで移動した分だけ、短くなりました。

細かい時間の設定は、**- +** ボタンをクリックして調整します。

再生する範囲の終了時間の部分が変わっています。

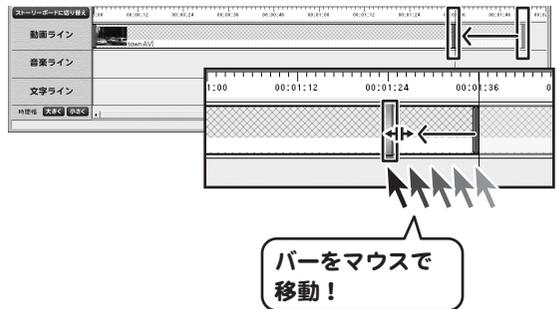
再生する範囲	
開始時間	00:00:02.00 - +
終了時間	00:01:54.60 - +

↓

再生する範囲	
開始時間	00:00:02.00 - +
終了時間	00:01:38.00 - +

右下に表示されている、作成動画時間も短く変更されました。

作成動画時間: 00:01:52.60 → 作成動画時間: 00:01:36.00



動画を編集する

4 動画オブジェクトの音声設定をする

動画の音声を使用する場合は、
 動画の音声を使用するに、チェックを入れます。

さらに、フェードイン、フェードアウトの効果を
つけたい場合は、使用したい効果にチェックを
入れます。

- 動画の音声を使用する
- フェードイン
- フェードアウト



5 動画オブジェクトにトラジションをつける

動画オブジェクトにトラジションをつけます。

ストーリーボードに切り替え ボタンをクリックして
ストーリーボード表示に切り替えます。



ボタンをクリックします。



トラジションの画面が表示されました。
ストーリーボードにある、トラジションをつけたい
オブジェクトを選択します。

トラジションの種類を選択すると、サンプル画像で
プレビューされます。

切り替え効果を
選択!



動画を編集する

トランジションを適用する

ボタンをクリックすると確認画面が表示されますので、はい ボタンをクリックします。

動画プロジェクトに、設定した効果のマークが表示されました。

効果を変更する場合は、動画オブジェクトを選択して、変更したいトランジションを選択し、

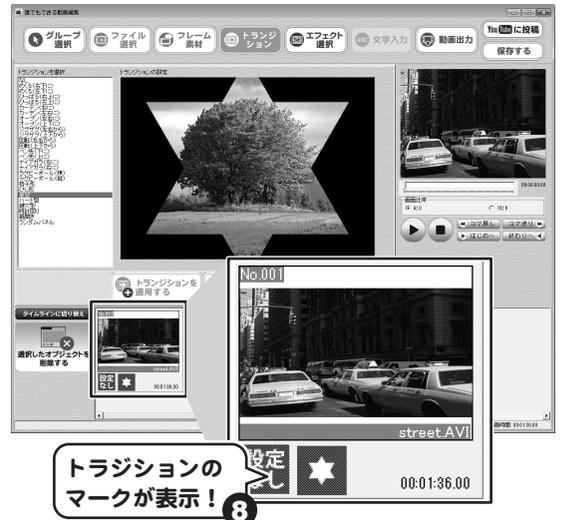
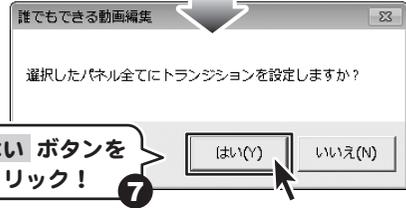
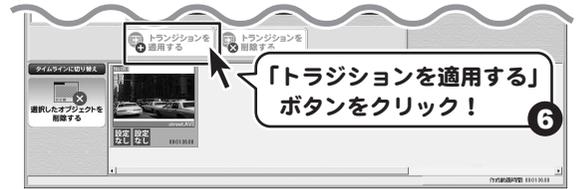
トランジションを適用する

ボタンをクリックします。前に設定したトランジションと差し替わります。

トランジションを削除する場合は、動画オブジェクトを選択して、

トランジションを削除する

ボタンをクリックするとトランジションが削除されます。



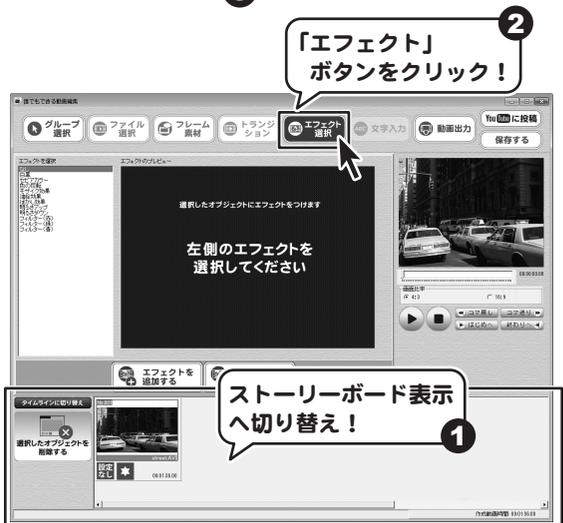
6 動画オブジェクトにエフェクト効果をつける

動画オブジェクトにエフェクト効果をつけます。

ストーリーボードに切り替え ボタンをクリックしてストーリーボード表示に切り替えます。

エフェクト選択

ボタンをクリックします。



動画を編集する

ストーリーボードにある、切り替え効果をつけたいオブジェクトを選択します。

エフェクトを選択すると、サンプル画像がプレビューされます。

エフェクトを追加する ボタンをクリックします。

確認画面が表示されますので、**はい** ボタンをクリックします。

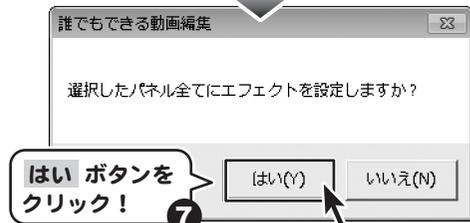
動画プロジェクトに、設定した効果のマークが表示されました。

効果を変更する場合は、動画オブジェクトを選択して、変更したいエフェクトを選択し、

エフェクトを追加する をクリックします。
前に設定した効果と入れ替わります。

エフェクトを削除する場合は、動画オブジェクトを選択して、

エフェクトを削除する ボタンをクリックすると効果が削除されます。



動画を編集する

画像オブジェクトを作成する

1 画像オブジェクトを追加する



ファイル選択 ボタンをクリックします。
ファイル選択画面に切り替わります。

使用する画像ファイルを選択します。
ファイル保存場所の欄で、画像が保存されている場所を指定し、



画像 ボタンをクリックすると、画像ファイルのみがサムネイル表示されます。

画像ファイルを編集するには、
タイムライン表示にして画像ファイルを追加する方法と
ストーリーボード表示にして追加する方法があります。

タイムライン表示で動画を取り込む場合

タイムラインに切り替え ボタンをクリックして
タイムライン表示に切り替えます。

使用する画像ファイルを選択し、タイムライン
の動画ライン上に、画像をドラッグします。
※タイムライン上にドラッグすると、
動画ラインの最後へ配置されます。
順番は配置後にドラッグして入れ替えができます。

ストーリーボード表示で動画を取り込む場合

ストーリーボードに切り替え ボタンをクリックして
ストーリーボード表示に切り替えます。
※ストーリーボードは、動画・画像オブジェクトを追加、
編集します。
音楽・文字オブジェクトは、追加、編集できません。

使用する画像ファイルを選択し、ストーリーボードへ
画像をドラッグします。



動画を編集する

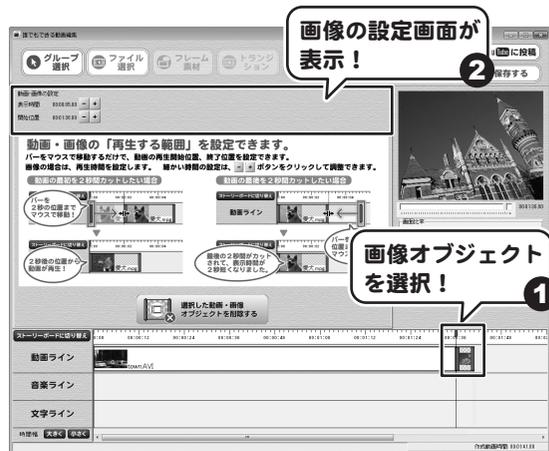
2 画像オブジェクトの表示時間を設定する

タイムラインに切り替え ボタンをクリックしてタイムライン表示にします。

動画ライン上にある画像オブジェクトを選択します。動画・画像の設定画面が、上に表示されますので、設定を行います。

画像オブジェクトを配置した時の初期設定表示時間は、5秒になっています。

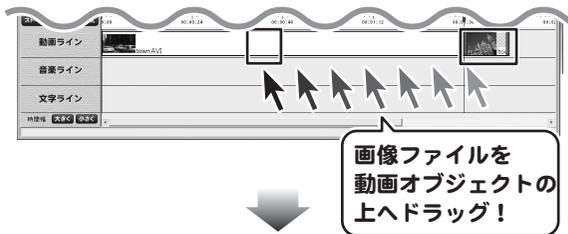
表示時間を変更したい場合、画像オブジェクトに表示されているバーをマウスでドラッグします。右横へ移動させると、表示時間が長くなり、左へ移動させると短くなります。細かい時間の設定は、**- +** ボタンをクリックして調整します。



3 画像オブジェクトの表示位置を変更する

画像オブジェクトを、動画オブジェクトより先に表示したい場合、画像オブジェクトをドラッグすると入れ替えることができます。画像オブジェクトを動画オブジェクトの上へマウスでドラッグします。

タイムライン表示、ストーリーボード表示、どちらの表示の時でも同じように、オブジェクトをマウスで移動することで、入れ替えができます。



動画を編集する

4 画像オブジェクトにフレーム素材をつける

画像オブジェクトに「フレーム素材」をつけます。

まず、画面をストーリーボード表示にします。

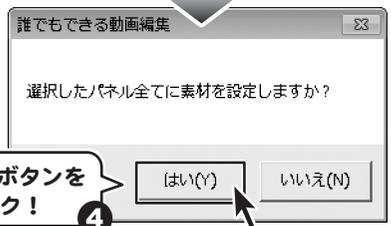


ボタンをクリックします。
フレーム素材が、タブ表示されます。

フレーム素材をつけるオブジェクトを選択し、
素材を選択します。



ボタンをクリックすると、
確認画面が表示されますので、「はい」をクリック
すると、フレーム素材がオブジェクトに反映
されます。



素材が反映
されました！



動画を編集する

素材に入っている画像オブジェクトを配置する

ファイル 選択

ボタンをクリックします。
ファイル選択画面に切り替わります。

ソフトに素材として入っている画像を使用できます。

素材

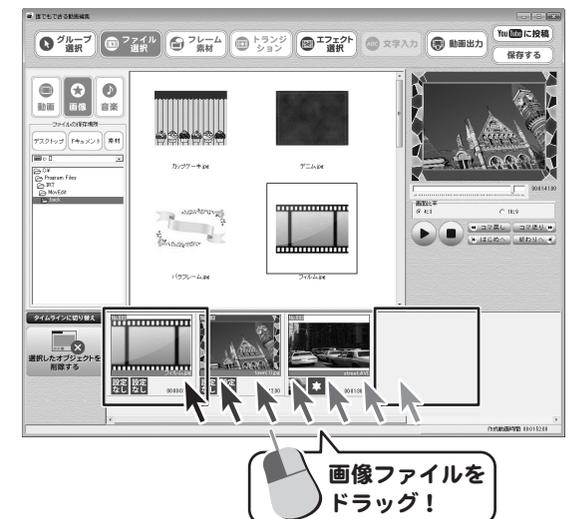
ボタンをクリックすると、素材画像のサムネイル表示されます。



使用する画像ファイルを選択し、ストーリーボードまたは、タイムライン上の動画ラインへ画像をドラッグします。(右図はストーリーボード)



配置した画像の順番を入れ替えたい場合は、移動する画像を選択して、移動したい位置へドラッグします。



動画を編集する

文字オブジェクトを作成する

1 文字オブジェクトを追加する

追加したフレームに文字を入れます。

タイムラインに切り替え ボタンをクリックして
タイムライン表示に切り替えます。



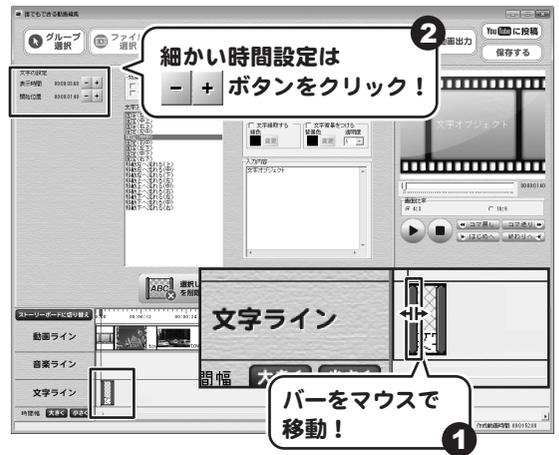
文字の設定画面が表示され、文字オブジェクトが
文字ラインに作られます。

文字の設定をします。

文字を表示する時間を
文字オブジェクトにあるバーをマウスで移動して
設定します。
細かい時間設定は、**- +** ボタンで調整できます。

表示させる文字を入力内容の欄に入力します。
フォント設定(色、太字など)を設定し、
文字アクションを項目から選択します。

文字の配置は、右側にプレビュー表示します。
プレビューを確認しながら、文字の配置を入力内容
の中で、スペースや改行を入れるなどして、調整
してください。



動画を編集する

文字オブジェクトを追加したい場合は、



ボタンをクリックすると、文字ラインの最初に、文字オブジェクトが追加されますので、同様に文字設定をします。



2 文字オブジェクトを移動する

オブジェクトの中にポインターをあわせてマウスでドラッグすると、全体が移動し、開始時間を変更することができます。



3 文字オブジェクトを削除する

文字オブジェクトを削除したい場合は、削除する文字オブジェクトを選択し、



ボタンをクリックすると、削除されます。



動画を編集する

音楽オブジェクトを作成する

1 音楽オブジェクトを追加する



ボタンをクリックします。
ファイル選択画面に切り替わります。

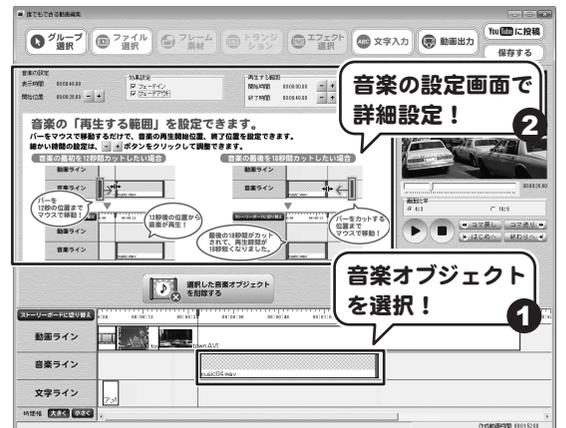


ボタンをクリックして、
タイムライン表示にします。
音楽ファイルが保存されている場所を指定し、
使用する音楽ファイルを選択します。



ボタンをクリックすると、音楽ファイル
のみがサムネイル表示されます。

音楽ファイルを選択し、タイムラインの音楽ライン
上へドラッグします。
音楽を開始させたい位置へドラッグすると、
音楽オブジェクトが配置されます。
細かい設定は、音楽オブジェクトを選択し、
音楽設定画面で調整します。



動画を編集する

2 音楽オブジェクトの表示時間を設定する

音楽ライン上にある音楽オブジェクトを選択します。音楽の設定画面が上に表示されますので、設定を行います。

読み込んだ音楽の開始位置を変更したい場合、音楽オブジェクトを選択した状態で、開始したい位置へ全体をドラッグして移動します。

音楽が長くて全体のタイムラインがわかりづらい時は、時間幅を変えてタイムラインを表示することができます。

時間幅 **大きく** **小さく** の「大きく」ボタンをクリックすると、一目盛の表示単位が大きくなり、全体を表示させてたい時に便利です。

終了時間を変更したい場合は、音楽オブジェクトに表示されているバーをマウスでドラッグすると変更できます。

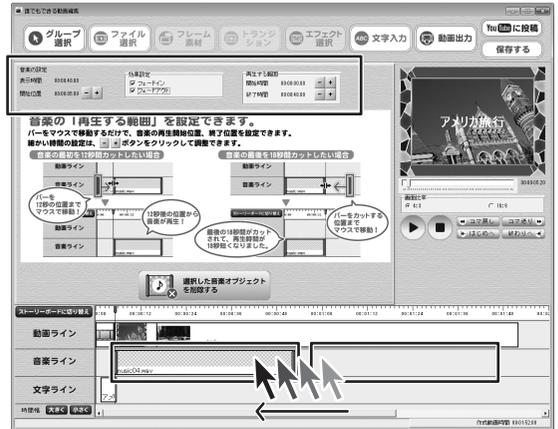
細かい時間の設定は、**-** **+** ボタンをクリックして調整します。

バーを移動した位置に、終了時間が変更されました。

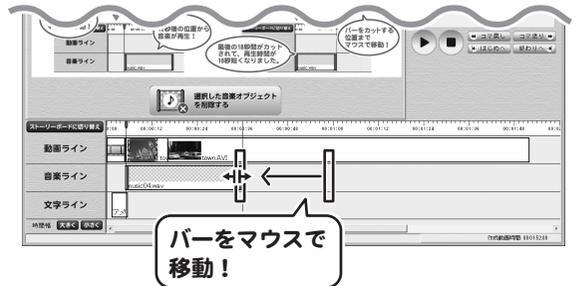
効果設定のフェードアウトにチェックを入れ、効果をつけます。

効果設定
 フェードイン
 フェードアウト

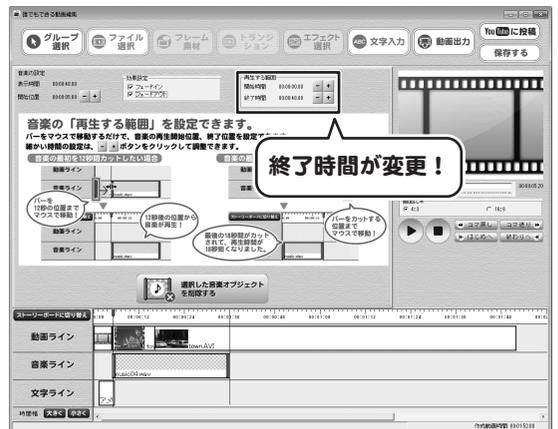
音楽オブジェクトの設定が終わりました。



オブジェクトを選択して開始したい位置へ移動!



バーをマウスで移動!



動画を出力する

1 動画の設定画面を表示する

動画、画像、音楽オブジェクトの設定が完了しましたら、動画を出力します。



ボタンをクリックすると、動画出力の設定画面が表示されます。

「動画出力」ボタンをクリック！



2 動画の出力設定をする

保存場所、保存ファイル名を設定します。
参照 ボタンをクリックして、保存先、保存ファイル名を設定します。

動画の形式を選択します。
MP4 形式、MPEG1 形式、AVI 形式のなかから選択して、チェックを入れます。

画面の比率を設定します。
出力する動画のアスペクト比(画面の縦横比)を4 : 3、16 : 9 の 2 種類から指定します。

動画のサイズを設定します。
画像の縦横の画素数を、ピクセル単位で指定します。どちらかの数値を指定すると、もう一方は動画の比率を元に自動的に計算されます。

動画の画質を選択します。
▼をクリックして表示されるなかから、出力する画質を選択します。

動画の圧縮コーデックを選択します。
▼をクリックして表示されるなかから、圧縮コーデックの種類を選択します。



動画を出力する

3 動画を出力する

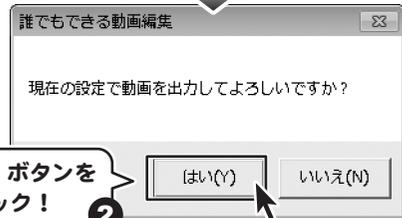
動画の出力設定が完了したら、



動画を出力する

ボタンをクリックします。

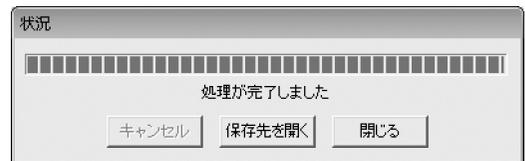
確認画面が表示されますので、はい をクリックします。



出力が開始され、動画を作成します。

動画の作成が終わると、「処理が完了しました」とメッセージが表示されます。

保存ファイルを確認したい場合は、保存先を開く ボタンをクリックすると、保存されたファイルを確認することができます。



その他の機能

動画コンバーターで動画を読み込める形式に変換する



デスクトップ上の ボタンをクリック、または ボタン (Windows XPの場合は[スタート]ボタン) をクリックして「すべてのプログラム」→「IRT」→「誰でもできる動画編集」とたどって、「動画コンバーター」をクリックしますと「動画コンバーター」が起動します。

1 変換する動画を設定する



ボタンをクリックして、

ファイルを開く画面を表示します。

読み込む動画の動画を選択して、「開く」ボタンをクリックします。

読み込むことのできる動画の種類は、

AVI, FLV, MPEG1, MP4 です。

音楽変換の場合は、MP3, WAV, M4A, AAC です。



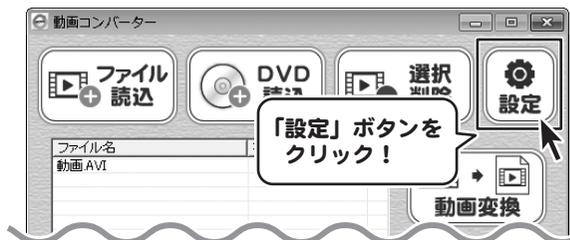
その他の機能

2 動画の保存先を設定する



ボタンをクリックして、動画の保存先を設定します。

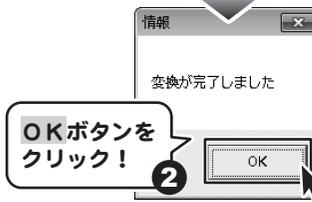
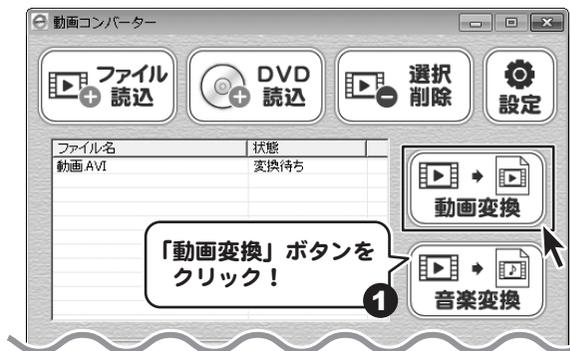
設定画面で、「変換後にフォルダーを開く」にチェックを入れると、変換終了後に保存先のフォルダーが表示されます。



3 動画を変換する



ボタンをクリックすると、動画の変換が始まります。「変換が完了しました」の画面が表示されたら、OK ボタンをクリックします。変換終了後に保存先のフォルダーが開きます。



その他の機能

CDリッピングツールでCDの音楽を読み込める形式にする



デスクトップ上の **CDリッピングツール** ボタンをクリック、または  ボタン (Windows XPの場合は[スタート]ボタン) をクリックして「すべてのプログラム」→「IRT」→「誰でもできる動画編集」とたどって、「CDリッピングツール」をクリックしますと「CDリッピングツール」が起動します。

1 変換するCDをドライブに入れる

 **CDドライブを開く** ボタンをクリックしてドライブを開いて変換したいCDを入れ、

 **CDドライブを閉じる** ボタンをクリックしてドライブを閉じます。

※CDドライブによっては使用できない場合があります。



2 変換するCDの音楽をプレビュー再生して確認・選択する

▼をクリックして、[ドライブ] からCDが挿入されているドライブを選択します。変換リストにCD内のトラックが表示されますので、クリックで選択します。選択できたら、

 **選択したトラックを再生する** ボタンをクリックします。

再生された音楽を試聴・確認しながら、変換する音楽を選択します。



戻る・進む・再生・一時停止・途中再生機能を利用して、音楽の試聴を操作できます。

その他の機能

3 動画の保存先を設定して変換する

リストから変換したいトラックを選択します。

次に、出力形式を選択します。

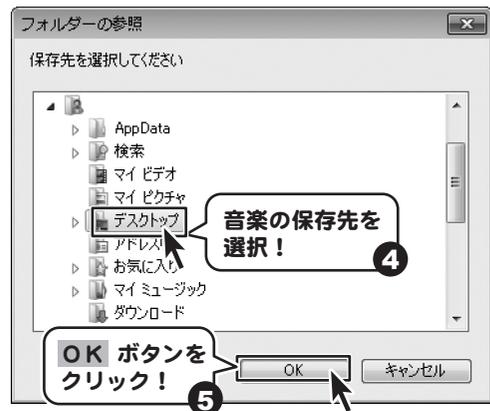
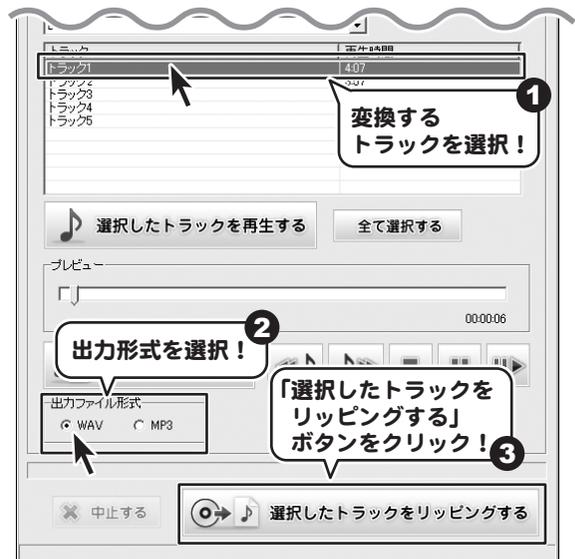
 **選択したトラックをリッピングする**

ボタンをクリックすると、フォルダーの参照画面が表示されます。

音楽の保存先を選択して、**OK** ボタンをクリックすると、変換が始まります。

※  **中止する** ボタンをクリックすると変換されずにリッピングを中止します。

変換が終わると完了画面が表示されますので **OK** ボタンをクリックします。



インストール・起動について

Q：インストールができない

A：以下の項目をご確認ください。

- ウィルス対策などのソフトが起動していないか。
- HDD(ハードディスク)の空き容量は十分にあるか。
- 管理者権限でログインしているか。
- Windowsを最新の状態にアップデートしてあるか。

Q：管理者権限を持っていないユーザーアカウントでパソコンを起動し、インストールしようとする
「続行するには管理者アカウントのパスワードを入力して、[OK]をクリックしてください。」(Vista/7)
「インストールプログラムにはディレクトリ~にアクセスする権限がありません。 インストールを継続できません。
管理者としてログインするか、またはシステム 管理者にお問い合わせください。」(XP)と表示されてインストールが
できません

A：本ソフトをご利用の際には管理者権限を持ったユーザーアカウント上でご利用ください。

Q：ソフトの起動ができません

A：以下の項目をご確認ください。

- インストールは完了しているか。
- 管理者権限でログインしているか。
- 外付けの機器(ハードディスクやUSBメモリ等)にソフトをインストールしている場合、
それらの機器がパソコンに接続され、パソコン上で認識されているか。

Q：完全アンインストールの方法を教えてください。

A：OS毎に異なりますので以下の内容をご確認ください。

【Windows XPの場合】

1. 「アンインストール方法(4ページ)」より、アンインストール作業を行います。
2. マイコンピュータ→Cドライブ→Documents and Settings→All Users→Application Data※→IRT→
MovEditフォルダーを削除します。

【Windows Vista,7の場合】

1. 「アンインストール方法(4ページ)」より、アンインストール作業を行います。
2. コンピュータ→Cドライブ→Program Data※→IRT→MovEditフォルダーを削除します。

※初期設定では隠しフォルダーになっている為、表示されていない場合があります。

画面に表示されていない場合は、「ツール」メニューから「フォルダオプション」→「表示」→「詳細設定」の中の
「ファイルとフォルダの表示」を「すべてのファイルとフォルダを表示する」または「隠しファイル及び隠しフォルダーを表示する」に
チェックを入れて「OK」ボタンをクリックして頂きますようお願い致します。

操作について

Q：数字や文字が入力できません 入力しているのに登録されない

A：次の内容をご確認ください。

- ・入力する欄でカーソルが点滅しているか(例:名前を入力する場合は、名前欄の枠の中でカーソルが点滅)
- ・キーボードの設定(NumLockキーのオン/オフ等)
- ・入力した文字が確定された状態であるか(文字を入力したら、ENTERキーを押して確定してください)
- ・日付や数字を入力する際、半角で入力しているか
- ・漢字やひらがなを入力する際、全角で入力しているか

Q：作成する動画に取り込めるファイル（動画、画像、音楽）の数に制限はありますか？

A：特に制限を設けておりませんが、ファイル数が増えるとパソコンの性能によっては動作遅延が発生する場合があります。

Q：作成した動画をパソコンで作成することができません

A：作成した動画を再生するのに必要なコーデック、フィルタがインストールされている必要があります。

Q：誰でもできる動画編集に取り込んだ動画が正常に動作しない

A：動画編集に必要なコーデック、フィルタがパソコンにインストールされていない場合に正常に動作しないことがあります。
付属の動画コンバーターで動画を変換することで正常にご利用いただける場合があります。

Q：長時間の動画も作成できますか？

A：作成できる動画の時間に制限を設けておりませんが、
ご利用いただいているパソコン環境によっては作成中にメモリ不足などが原因でエラーが発生する場合があります。

Q：編集可能な動画ファイル形式を教えてください

A：AVI / MPEG1 / MP4 / MOV形式となります。

Q：動画の作成、又は変換に失敗する

A：ファイルが破損しているかプロテクトがかかっている可能性があります。
破損や、プロテクトがかかっている場合には作成、変換することができません。

Q：市販のCD、DVDを取り込むことができません

A：市販のCD、DVDはプロテクトがかかっている場合、取り込むことはできません。

その他

Q：本ソフトを他のパソコンと同時に使うことはできるの？

A：ネットワーク経由や、他のパソコンのデータとの同期はできません。
本ソフトはインストールを行ったパソコン上でご使用ください。

Q：新しいパソコンに買い換えただけ、データを使うことはできるの？

A：曲のデータを名前を付けて保存で保存したファイルは新しいパソコン(※)上でそのデータをご利用いただくことができます。
※本ソフトの動作環境を満たしているパソコンが前提となります。

Q：入力した文字が文字化けしてしまう

A：ご利用パソコンの言語設定をご確認ください。また併せて日付の設定もご確認ください。

Q：画面の端が切れて表示される

A：【Windows XPの場合】

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「プロパティ」をクリックし、設定タブをクリックします。
3. 画面の解像度のバーを動かし、1280×1024以上に設定します。
4. 「OK」をクリックすれば設定完了です。

【Windows Vistaの場合】

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「個人設定」をクリックし、画面の設定をクリックします。
3. 解像度を1280×1024以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

【Windows7の場合】

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
 2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「画面の解像度の調整」をクリックします。
 3. 解像度を1280×1024以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。
- ※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

Q&A

Q：ボタンが見えなくなってしまう クリックしても反応しない

A：お使いのパソコンのDPI設定が標準以外(96DPI以外)に変更されている可能性があります。

以下の手順にてDPI設定を変更してください。

【Windows XPの場合】

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「プロパティ」を左クリックし、「設定」タブをクリックします。
3. 「詳細設定」をクリックし、「全般」タブの「DPI設定」を「96DPI」に設定します。
4. 「OK」をクリックし、パソコンを再起動すれば設定完了です。

【Windows Vistaの場合】

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「個人設定」を左クリックし、「フォントサイズ(DPI)の調整」をクリックします。
3. 「あなたの許可が必要です」と許可を求められますので「続行」をクリックします。
4. 「規定のスケール(96DPI)」にチェックを付け、「OK」をクリックします。
5. パソコンが自動的に再起動されますので、再起動したら設定完了です。

【Windows 7の場合】

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「テキストやその他の項目の大きさを変更します」をクリックします。
3. 小-100%(規定)にチェックを入れ「適用」をクリックします。
4. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからログオフする必要があります。」と確認を求められますので、「今すぐログオフ」をクリックします。
5. パソコンからログオフされますので、再度ログインすると設定完了です。

Q：「2012 ****」は日付ではありません…というエラーメッセージが表示される

A：Windowsの日付形式の設定が標準のもの以外になっているとアプリケーションソフトが

正常に動作(表示等)がされない場合があります。

以下の手順で設定をご確認の上、標準の設定にて本ソフトをご使用ください。

【Windows Vistaの場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「形式」を選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「この形式のカスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」をクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。

「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd

長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'

「カレンダーの種類」 西暦(日本語)

6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

Windows OSやパソコン本体・プリンターなどの周辺機器に関する詳細は、各メーカー様へお問い合わせください。

弊社では一切の責任を負いかねます。

MEMO

MEMO

ユーザーサポート

本ソフトに関する、ご質問・ご不明な点などございましたら、パソコンの状況など具体例を参考に出来るだけ詳しく書いていただき、メール・電話・FAX等でユーザーサポートまでご連絡ください。

○ソフトのタイトル・バージョン

例:「誰でもできる動画編集」

○ソフトのシリアルナンバー

本書の表紙に貼付されています。

○ソフトをお使いになられているパソコンの環境

・OS及びバージョン

例:Windows 7

WindowsUpdateでの最終更新日〇〇年〇月〇日

・ブラウザのバージョン

例:InternetExplorer 8

・パソコンの仕様

例:SONY Vaio XXXX-XXX-XX

Pentium III 1GHz HDD 60GB Memory 512M

・プリンターなど接続機器の詳細

例:プリンター EPSONのXXXX(型番)を直接ケーブルで接続している
インクジェットプリンター、ドライバーソフトは更新済み

○お問合せ内容

例:~の操作を行ったら、~というメッセージがでてソフトが動かなくなった
□□□部分の操作について教えてほしい…etc

○お名前

○ご連絡先など

■ご注意

※お客様より頂いたお問合せに返信できない現象が多発しております。

FAX及びe-mailでのお問合せの際には、ご連絡先を正確に明記の上、サポートまでお送りくださいますよう宜しくお願い申し上げます。

また、お問い合わせいただく前に、プリンター等の設定などを今一度ご確認ください。

時間帯等によっては、混雑等により一時的に電話が繋がりにくい場合があります。

その際はお手数ですが、時間をずらしておかけ直してください。



ご質問・ご不明な点がございましたら、サポート専用番号へご連絡ください。
コンピューターのスペックや周辺機器などの状況を詳しくお調べのうえお伝えください。

TEL 048-640-2582 FAX 048-640-2582
E-mail info@irtnet.jp URL http://irtnet.jp/

受付時間 平日AM10:00~PM5:30
土、日、祭日を除く

